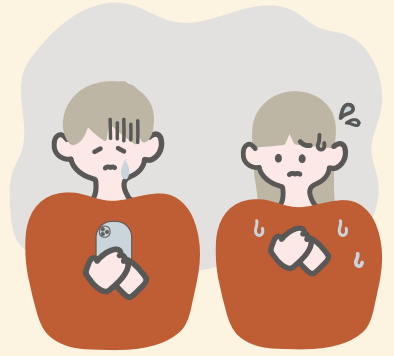


未然防止・早期発見・早期対応

子どもの様子が“いつもと違う”。

その違和感、いじめのサインかも？



子どもの「変化（沈む・荒れる）そのもの」がサイン。

“いつもと違う「違和感」”に気づくことが、いじめから子どもを守る第一歩です。

以下のリストにあなたのお子さまが当てはまる様子はないですか。

ひよとして / いじめられているかも・・・

【行動の変化】

- 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる
- ときどき涙ぐんでいる
- 遅刻・欠席が多くなる
- 腹痛や体調不良を訴える

【持ち物・身体の変化】

- 持ち物をなくしたり、物が壊れたりすることが増える
- 服が汚れていたり、破れていたりする
- けがの状況と本人が言う理由が一致しない
- 家からお金を持ち出したり、必要以上にお金を欲しがる

【心の変化】

- 食事の量が減ったり、食べなかったりする
- 学習意欲が減退し、忘れ物が増える
- ささいなことでイライラしたり、物にあたったりする
- 寝つきが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く

【友人関係・SNSの変化】

- 仲の良かった友達と急に遊ばなくなる
- 学校や友達の話題が減った
- パソコンやスマホをいつも気にしている
- 端末を見られないように隠したり、パスワードをかけたりする

ひよとして / いじめているかも・・・

【行動の変化】

- 家庭で強い言動や乱暴なふるまいが増える
- 活発に活動するが他の子どもにきつい言葉をつかう
- 冗談・からかいの境界があいまいになっている
- 「あの子が悪い」など、他人への配慮が少なくなる

【持ち物・身体の変化】

- 買った覚えのない物を持っている
- 与えたお金以上の物や、お小遣いでは買えない物を持っている

【心の変化】

- 行動を正当化する発言が増え、「みんなやっている」など責任を周囲に向けることがある
- 家庭や学校からの指導や注意を素直に受け取れない様子がある

【友人関係・SNSの変化】

- 仲間内で、特定の子を排除するような言動がみられる
- スマホに没頭する時間が増えた（家族との時間や食事中等）
- SNSで他者を否定するような発信をする

POINT → 家庭での「まずは」

- 「今日はどんな一日だった？」と声をかけてみてください
- 気持ちを否定せず、「そう感じたんだね」と受け止めてあげてください
- ネットやゲームの使い方について、「どう使いたいか」を話し合ってみてください
- 「教えてくれてありがとう」と伝えてみてください



catch

いじめから子どもを守るために、
家庭と学校が手を携えて

○いじめの心配がある場合は、こどもの意思を尊重しながら、先生に伝えることで、学校側が早期に状況を把握し、適切に対応することが可能になります。また、先生に伝える上で、心配がある場合には、その心配の内容も含めて先生に相談してみてください。

連携の第一歩は、「こどもを守り抜く」という共通の願いを持つ保護者と教職員との対話から始まります。

○こどもがいじめに加害の側に関わっている可能性があっても、責めたり突き放したりせず、まずはこどもの話を聴いてあげてください。「あなたのことを理解したい」「一緒に考えよう」という姿勢が、こどもに安心をもたらし、こどもが自らの行為と向き合うきっかけになります。

○いじめの重大化を防ぐためには、まずは「家庭」と「学校」が信頼関係を築き、こどもたちと一緒に支える姿勢が大切です。

出典「いじめの重大化を防ぐための留意事項集」【令和7年11月こども家庭庁 文部科学省】

「社会総がかりでいじめの防止に取り組む」という、基本的な考えに立って、みんな（学校・保護者・国・地方公共団体・子どもをめぐる関係機関・地域住民）で子どもの健やかな成長につなげていくことが大切です。

相談機関

次の相談窓口の他に、各市町が開設する相談窓口もあります。

<いじめ相談全般>

ひょうごっ子いじめ・体罰・子ども安全・不登校 > 相談 24 時間ホットライン (心の教育推進センター)

- 電話相談 0120-0-78310 <24 時間 年中無休>
0120-783-111 <月～金 9:00～17:00> [祝・年末年始除く]

面接には予約が必要です。電話相談よりお申し込みください。
<月～金 9:00～17:00> [祝・年末年始除く]

ひょうごっ子いじめ・体罰・子ども安全・不登校 > 相談・通報窓口 ひょうごっ子悩み相談分室 (県教育委員会教育事務所)

- 電話相談 <月～金 9:00～17:00> [祝・年末年始除く]
 - 面接相談 (要予約) <月～金 9:00～17:00> [祝・年末年始除く]
- 各教育事務所 阪 神 0798-23-2120 播磨東 079-421-0115 播磨西 079-224-1152
但馬 0796-24-1520 丹波 079-552-6059 淡路 0799-22-4152

ヤングトーク <兵庫県警察少年相談室> 0120-786-109 <月～金 9:00～17:00>

こどもの人権 110 番 <神戸地方事務局> 0120-007-110 <月～金 8:30～17:15>

<ひきこもり・不登校等>

ほっとらいん相談 <県民生活部男女青少年課> 078-977-7555 <月水土 10:00～12:00・13:00～16:00> [祝・年末年始除く]

<地域での安全・安心に係る異変>

ひょうご地域安全 SOS キャッチ電話相談 <県民生活部くらし安全課> 078-341-1324 <月～金 9:00～16:00> [祝・年末年始除く]

<自殺を考えるほどの深い悩み>

兵庫県のちと心のサポートダイヤル <福祉部障害福祉課> 078-382-3566 <月～金 18:00～翌朝 8:30・土日祝 24 時間>

いのちの電話 神戸いのちの電話 078-371-4343
<月～木 8:30～20:30、金・土 8:30～翌朝 8:30、日・祝 8:30～16:00>
(※金・土が祝の時 8:30～16:00・20:30～翌朝 8:30)

はりまいのちの電話 079-222-4343 <10:00～25:00 年中無休>

📣 児童生徒専用の相談窓口を用意しています。

ひょうごっ子 SNS 悩み相談 兵庫県の全児童生徒が対象 / どんな悩みでも相談可 / 専門のカウンセラーが対応
年中無休・17:00～21:00 (受付 20:30 まで) ひょうごっ子悩み相談カード参照

○ 兵庫県の取組紹介

全国いじめ問題子供サミットに参加しました。

令和 8 年 1 月 24 日 (土)、「全国いじめ問題子供サミット」が文部科学省で開催されました。全国から 156 名の児童生徒が参加し、本県からは、相生市立双葉小学校と神戸市立だいち小学校の代表児童が参加。今年のテーマは「『ネットいじめ』をなくすために私たちにできること」。全国の子ども達とポスターセッションやグループ協議を通じていじめ防止について意見交換を行いました。



当日参加した児童が感想を語ってくれました!



双葉小学校児童より

「自分の小学校や地域にサミットのことを報告することで、いじめを一つでもなくすことにつなげたいと思いました。」



だいち小学校児童より

「ポスターセッションや協議では、全国のさまざまな地域の人のいろいろな意見が聞けてよかったです。」

参考

兵庫県全体でのいじめ問題への対応について→



文部科学省
いじめの未然防止に関する啓発動画→
(Youtube 文部科学省 / mextchannel)



発行元 兵庫県教育委員会事務局義務教育課
TEL : 078-341-7711 (代)

07教T2-002A4